

平成22年 5月 行事予定表

日 曜	行 事
1 土	
2 日	
3 月	憲法記念日
4 火	みどりの日
5 水	こどもの日
6 木	朝礼・安全の日 公開授業週間 (午後)↑
7 金	第1回実力テスト(①～③文理工) (進課)
8 土	
9 日	
10 月	スクールカウンセラー来校日(進課)
11 火	中間考査発表 生徒職員室入室禁止↑
12 水	再検尿 内科検診(1年, 13:30～)
13 木	歯科検診(13:30～, 全学年)
14 金	第1回英語小テスト
15 土	PTA総会・学級懇談会 特別時間割(1～3限: 1, 2限) 参観授業)
16 日	
17 月	振替休日(5/15) 諸費等口座引落日
18 火	↑
19 水	中間考査
20 木	
21 金	防災訓練(3限) ↓
22 土	
23 日	
24 月	総体壮行会(SHR後) 生徒総会(4限:LHR) スクールカウンセラー来校日(進課)
25 火	
26 水	(進課)
27 木	
28 金	(進課)
29 土	総体(陸上競技・サッカー)
30 日	総体(陸上競技・サッカー)
31 月	総体前短縮45分授業～6/4 総体(陸上競技) スクールカウンセラー来校日(進課)
家庭訪問月間(5/6～5/31) 校歌練習 生徒による授業評価(5/24～5/28)	

6月の主な行事(予定)

6/1 更衣 6/5～7 県総体
6/5(土)・6(日)第二種電気工事士試験 6/8 眼科検診(全学年)
6/12(土) 観音寺市内高校野球定期大会(観音寺総合運動公園)
6/18(金) 第2回PTA理事会



香川県立三豊工業高等学校 〒769-1689 観音寺市大野原町大野原 5537 番地
TEL (0875)52-3011 FAX (0875)52-3012
ホームページ <http://www.kagawa-edu.jp/mitokh01/> E-mail mitokh01@kagawa-edu.jp
連絡・お知らせ用 <http://www.kagawa-edu.jp/mitokh02/> (携帯電話からご覧になれます)

学力向上に向けた取り組み

教務部 瀬尾 文隆

本校の教育方針、具体的取り組みと実績について紹介します。

1 教育方針

国や社会の有為な形成者として、社会の変化に主体的に対応できる資質を養うとともに、我が国の工業分野を担う技術者としての専門性を備えた、心豊かでたくましい人間の育成に努める。

確かな学力の育成	・わかる授業、興味のもてる学習指導を通して、基礎・基本の知識・技術を定着させるとともに、生涯にわたって学び続ける学習習慣を確立させる。 ・各種資格・検定に積極的に挑戦させ、自ら学び考える力を育成する。
健全な心身の育成	・学校生活や将来の目標を明確にし、基本的な生活習慣を確立させる。 ・ものづくりや体験学習、学校行事などを通して、教師と生徒、生徒相互の信頼関係を深め、豊かな人間性を育てる。 ・部活動を奨励し、自主・自律の精神を養うとともに、たくましい心身を育成する。
社会貢献力の育成 ↑ (国際性の涵養)	・生まれ育ち、生活している地域への誇りと愛着を育むとともに、地域の発展や活性化に貢献できる態度を育てる。 ・地域と連携した活動を通して、社会の一員としての自覚を養うとともに、国際的視点に立ち郷土や国を愛する心を育てる。

※今年から、国際性の涵養を社会貢献力の育成に改定し、生まれ育った地域への貢献にも力を入れたと思います。

2 具体的な取り組み

- わかりやすく、興味・関心が高まる授業の工夫と基礎学力の定着
・分割授業や少人数指導による、わかりやすい授業の実施
・科目概要、学習のポイント、評価の観点・方法を周知するシラバスの作成
・生徒からの授業評価、公開授業の実施による授業の改善
・国語小テスト(年4回)、英語小テスト(年3回)、数学小テスト(授業内)の実施
・生徒の発問や発表の機会を増やし、積極的な参加型授業の実施
- 各種資格・検定試験合格のための指導充実
・技能士育成のための実習の時間や放課後の技術指導(機械科)
・工業技術、ジュニアマイスター顕彰制度(注)の啓発と資格取得の奨励(電気科)
・技能検定等の資格取得のための実習の時間や放課後の技術指導(電子科)

(注) 香川県高等学校工業技術表彰制度、全国工業高等学校長協会ジュニアマイスター顕彰制度とは、各資格・検定によって得点が決めてられており、取得した得点の合計が工業技術特級では15点以上、ジュニアマイスターでは30点以上がシルバー、45点以上がゴールドに認定され表彰される制度であり、社会や企業で高く評価されている。

3 昨年の資格・検定試験実績

		電 気 工 事 士		機 械 加 工 技 能 士		機 械 検 査 技 能 士	電 子 組 立 技 能 士	ガ ス 溶 接 技 能 講 習	危 険 物 取 扱 者		情 報 技 術 検 定		計 算 技 術 検 定	用 パ ソ コ ン 検 定 利		製 図 検 定	能 日 力 本 検 漢 定 字			技 実 能 用 検 英 定 語		英 リ ス ニ ン グ 語 検 定		工 業 技 術 特 級 認 定 者	ス ジ ャ ー ニ 認 定 マ ー イ		
		第 1 種	第 2 種	2 級	3 級	3 級	3 級		乙 種	丙 種	2 級	3 級	3 級	2 級	3 級		2 級	準 2 級	3 級	準 2 級	3 級	2 級	3 級			2 級	3 級
得 点	工業技術	10	6	12	8	8	8	1	6	3	3	1	2	2	1	3	/	/	/	/	/	3	2	ゴ ー ル ド	シル バ ー		
	ジュニア マイスター	20	7	20	12	12	12	1	4	2	4	2	2	2	1	7	4	2	1	2	1	7	2				
合 格 者 数	1 年	機械						34	4			30	31										3				
		電気						13	1	1		33	34									1	3				
		電子						4				27		19	29		1				1		9				
	2 年	機械				3	4		1	1			1	3					2		1			1			
		電気	2	10					15					1							1				3		
		電子		16					4	8		4									1				5		
	3 年	機械		6	2	6	3			5						17		1	1						8	2	5
		電気	2	1					1						13							1			2	2	
電子			3								1								1	1				1	2	2	
合 計		4	36	2	9	7	4	76	11	1	5	91	69	19	42	17	1	1	3	1	5	2	15	20	6	7	



機械科(2・3年) ～(株)井関松山製造所(松山市)～

最新の設備とコンピュータをフルに活用したプログラムの中で、大型トラクタをはじめ、コンバインやディーゼルエンジンなどを生産していました。広い工場は、鑄造、機械加工、組み立て、塗装などの各建屋に分かれていて、機械科の生徒にとってはたいへん興味深く見学できました。工場の各所には、井関松山独自のアイデアがあふれ、高品質の製品を高能率で製造していることが感じられました。大型トラクタの大きさに感動し、有意義な一日を過ごしました。



電気科(2・3年) ～三井造船(株)玉野事業所(玉野市)～

造船所の方の説明を聞きながら、船を組み立てているところでは、建造中の船の大きさや我々の頭上を通過していく巨大クレーンの大きさに圧倒されました。またエンジンの組み立て工場では、直径が98センチもあるピストンが11列並んだコンテナ船用エンジンが動いているのを見て、そのスケールの大きさに感動しました。
午後は倉敷美観地区を訪ねて情緒ある景色を楽しみました。



電子科(2・3年) ～四国コカ・コーラプロダクツ(株)(西条市)～

コカ・コーラは誰もが知っている有名な企業です。成り立ちなど企業の概要説明の後、施設や製品ラインの映像を見ました。その説明は詳しく、制御に関する内容が多く見られ、電子科の授業内容に直結したものであり、学校内では体験できないものでした。工場内は自動化されており、自動搬送車が多く、多くの製品を運ぶ様子に感動しました。従業員は、リフトを扱う2名と制御室の4～5名を見かけたただけでした。この見学は、就職や進路決定に当たり今後参考になると思います。午後は、愛媛県総合科学博物館(新居浜市)を見学しました。



4/23 (金) 野外研修(1年)・企業見学(2・3年)

野外研修(1年全科) ～「萩の里池めぐり」～

前日の雨で実施が危ぶまれましたが、当日は雨もあがり肌寒い曇り空の下、1年生は学校から萩の丘公園(観音寺市大野原町)までの往復約16kmを歩きました。この行事は、地域の水資源として重要な役割を果たしている多くのため池をめぐりながら仲間との絆づくりを目的としています。また、今回は入学して間もない時期に工業高校生としての自覚を持つことと、進路意識を高めることを目的に企業見学も取り入れました。東洋炭素(株)萩原工場を見学した生徒たちは、電車のパンタグラフなど、私たちの生活に欠かせない炭素製品の製造工程を熱心に見学しました。新入生にとって、今回の野外研修は、道中でのクラスメートや先生との楽しい語らいに加え、最近の工業技術にも触れることができ、実り多いものとなりました。